

## 母体・胎児専門医に必要な研修内容

\*3つの領域に必要な項目にはそれぞれ(A)(B)(C)と明記してある。

### (1) 必要研修症例

- 1) 合併症妊娠の管理と治療(A)(B)
  - a. 婦人科疾患(子宮筋腫, 卵巣腫瘍, 子宮頸癌など)
  - b. 心・血管系疾患(心疾患, 高血圧, 脳出血, 脳梗塞, 深部静脈血栓症など)
  - c. 血液疾患(妊娠貧血, 特発性血小板減少性紫斑病, 白血病など)
  - d. 泌尿器疾患(慢性腎炎, ネフローゼなど)
  - e. 肝疾患(妊娠黄疸, 急性黄色肝萎縮, ウイルス性肝炎)
  - f. 呼吸器疾患(肺血栓塞栓症, 肺結核など)
  - g. 内分泌・代謝疾患(糖尿病, 甲状腺機能亢進・低下症など)
  - h. 自己免疫疾患(全身性エリテマトーデスなど)
  - i. 感染症(産科感染症を除く)
  - j. 消化器疾患(虫垂炎, イレウスなど)
  - k. 精神・神経疾患(統合失調症, てんかん, 躁鬱病, パニック症候群など)
  - l. その他の疾患
- 2) 異常妊娠の診断と治療
  - a. 重症妊娠悪阻(A)(B)
  - b. 切迫流産・流産(A)(B)
  - c. 胞状奇胎とその娩出と管理(B)
  - d. 子宮外妊娠(頸管妊娠, 帝王切開創部妊娠を含む)(B)
  - e. 切迫早産, 早産, 前期破水(妊娠28週未満)(A)
  - f. 妊娠高血圧症候群(PIH)(子癇発作)(A)(B)
  - g. 常位胎盤早期剥離(A)(B)
  - h. 前置胎盤, 低置胎盤 (A)(B) 27
  - i. 羊水量の異常(A)(C)
  - j. 多胎妊娠 (A) (C)
  - k. 血液型不適合妊娠(A)(C)
  - l. 過期産(A)(B)
  - m. 血栓症(肺血栓塞栓症, 深部静脈血栓症など)(B)
  - n. 妊娠中の多臓器不全(急性脂肪肝, 妊娠高血圧症候群)(A)(B)
- 3) 胎児異常の診断と管理(治療も含む)
  - a. 遺伝子病(C)
  - b. 染色体異常(C)
  - c. 胎児病(C)
  - d. 子宮内胎児発育不全/胎児発育不全(A)(B)(C)
  - e. 溶血性疾患(C)
  - f. 形態異常(A)(C)

- g. 胎児水腫(C)
  - h. 子宮内胎児死亡(A)(B)(C)
  - i. 双胎間輸血症候群(C)
  - j. 無心体(C)
- 4) 異常分娩における母体と胎児の管理と治療(A)(B)
- a. 微弱陣痛と過強陣痛, 陣痛誘発と促進
  - b. 児頭骨盤不均衡の判定と試験分娩
  - c. 産道異常(狭骨盤, 軟産道強靱, 頸管熟化不全)
  - d. 胎勢の異常, 回旋の異常, 侵入の異常
  - e. 胎位の異常
  - f. 多胎分娩
  - g. 遷延分娩, 分娩停止
  - h. 前期破水(妊娠 28 週未満)
  - i. 子宮破裂
  - j. 子宮内反症
  - k. 頸管裂傷, 膣・会陰裂傷(直腸損傷を含む)
  - l. 産道血腫
  - m. 恥骨結合離開
  - n. 胎児機能不全
  - o. 臍帯の異常(下垂・脱出, その他)
  - p. 胎盤の異常(癒着胎盤, 胎盤梗塞, 前置胎盤)
  - q. 分娩時大量出血(前置胎盤, 癒着胎盤, 弛緩出血, その他), 産科播種性不正出血
  - r. 産科ショック(出血性ショック, 播種性血管内凝固症候群, 羊水塞栓, toxic shock syndrome)
  - s. 自己血輸血の計画と実施, 緊急輸血への対応
- 5) 産褥異常の管理と処置(A)(B)
- a. 子宮復古不全 28
  - b. 産褥出血
  - c. 産褥熱
  - d. 静脈血栓症
  - e. 肺塞栓
  - f. 乳汁分泌不全
  - g. 乳腺症
  - h. 産褥精神障害
- 6) 産科感染症の管理と処置(A)(B)
- a. 子宮内感染症(絨毛膜羊膜炎, 産褥子宮内感染症, 産褥熱)
  - b. 母子感染症(TORCH 症候群, HIV, HTLV-I, ウイルス性肝炎など)
  - c. その他(乳腺炎, 尿路感染, 性感染症)
- 7) 産科麻酔, 無痛分娩(A)(B)

- 8) 新生児の管理と処置(A)(B)(C)
- a. 健常新生児の一般管理
  - b. 病的新生児の診断と初期管理
  - c. 病的新生児の搬送
  - d. 新生児に対する薬物治療

**(2) 診断および治療技能**

- 1) 超音波を用いた診断技術(A)(B)(C)
- 2) 侵襲性のない胎児評価(A)(B)(C)
- 3) 侵襲性のある出生前診断, 治療(A)(C)
- 4) ハイリスク妊婦・胎児に対する検査(A)(B)(C)
- 5) ハイリスク妊婦・胎児に対する薬物治療(A)(B)(C)
- 6) ハイリスク妊婦・胎児に対する診断, 管理, 手術
  - ・ 28 週未満の早産の帝王切開(A)
  - ・ 前期破水で羊水過少となった早産の帝王切開(A)
  - ・ 双胎・3 胎以上の帝王切開(A)(C)
  - ・ 前回帝切創に胎盤のかかるあるいは前置胎盤の帝王切開(A)(B)
  - ・ 母体救命のための子宮全摘(A)(B)
  - ・ 双胎間輸血症候群, 無心体, 横隔膜ヘルニア, 胎児腔水症の診断と胎児・新生児治療施設への適切な搬送時期の判断(A)(B)
  - ・ 先天性心疾患, 新生児外科疾患の胎内診断と周産期管理の統括(C)
  - ・ 双胎間輸血症候群, 無心体, 胎児胸水症の胎内治療(C)

**(3) 必要研修症例数(専門医認定試験申請時まで)**

- 1) 合併症妊娠の管理と治療 A・B: 20 例以上
- 2) 異常妊娠の診断と治療 A・B: 20 例以上, C: 10 例以上
- 3) 胎児異常の診断と管理 A・B: 5 例以上, C: 20 例以上
- 4) 異常分娩の管理と処置 A・B: 20 例以上
- 5) 産褥異常の管理と処置 A・B: 10 例以上 29
- 6) 産科感染症の管理と処置 A・B: 10 例以上
- 7) 産科麻酔, 無痛分娩 A・B: 10 例以上
- 8) 健常新生児管理例数 A・B・C: 50 例以上
- 9) ハイリスク妊婦・胎児に対する診断, 管理, 手術 A・B: 5 例以上, C: 20 例以上